

恒例! 「減ちゃんのごみ分別相談所」

生活環境課 ごみ減量推進係

減ちゃん × SDGs
コラボ企画だよ!



海洋プラスチックは、2050年には魚の量を上回る!

世界経済フォーラム(2016年:通称ダボス会議)で発表されたこの予測に、世界中が驚きました。あれからもう5年が経ってしまいました。この間、私たちは何ができたのかな?

環境省の資料によると、1964~2014年の50年間で、世界のプラスチック生産量は20倍以上に急増し、毎年少なくとも800万トンものプラスチックが海に流れ出てしまっているということです。

モウステニ、プラスチックラノミコンダサカナヲタベテシマッテイルカモ…。
(参考:政府広報オンライン、環境省、日本ユニセフ協会ホームページ)



「信州プラスチックスマート運動」実施中!~プラスチックと賢く付き合しましょう~

河川の上流に位置し、海のない長野県において、海洋プラスチック問題について考え取り組むため、「3つの意識した行動」を実践しましょう。今、一人ひとりが行動し、この地球規模の問題に向き合しましょう。

意識して「選択」

何気なく受け取っているストローやレジ袋、不要なら断る! 使い捨ての食器や容器など、プラスチックの使用量を減らそう。

少しずつ「転換」

できるだけマイバッグやマイボトルを使うよう心がけよう! シャンプーや洗剤は詰め替え製品を選ぶようにする。

分別して「回収」

役目を終えたプラスチック製品は決められた分別ルールで適切に排出&回収へ。「ちゃんと捨てること = 適切に処理すること」だね!



サマージャンボ宝くじ等の販売が開始されます!

総務課 総務係

「サマージャンボ宝くじ」「サマージャンボミニ」が2種類同時販売されます。宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われており、長野県の販売実績により配分されますので、ぜひ長野県内の宝くじ売り場でお買い求めください。また、PCやスマホからもインターネット購入できます。

- ▶販売期間 7/13(火)~8/13(金)
- ▶抽選日 8/25(水)

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入~受取までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!

当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員登録のキャンペーンに参加できる!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ! 今すぐ会員登録!



宝くじコールセンター ☎0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) ☎011-330-0777 (有料) 受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。



第10回 海なし県も関係あるよ

みんなの目標 SDGs

SDGs 世界をよりよく変えるための「持続可能な開発目標」。国連サミットで採択された、2030年までに達成を目指す目標です。「世界を変える!」なんて、自分には関係ないと感じるかもしれません。でも、あなたのほんの少しの意識と工夫で暮らしや働き方が変わり、一人ひとりの行動が、世界を変える第一歩になるのです。SDGsは政府が推進し、いま、自治体・企業・地域へと広がっています。



みんなの目標: その14 「海の豊さを守ろう」
海洋と海洋資源を保全し 持続可能な形で利用する

地球の70%を覆う海には、多くの生物の営みがあり、その数は数百万種に及ぶと推測されています。この広大な海は、地球の水や熱、有機物、無機物などの循環に大きな役割を果たし、気候・気象に大きく影響するなど、地球上の生命を維持するために不可欠であり、漁業や物流など経済活動を支えています。

しかし、汚染による沿岸水域の劣化や海洋の酸性化、魚介類の乱獲によって、その生態系に悪影響を及ぼし、小規模漁業にも多大な影響が及んでいます。

私たちは海の無い地域に住んでいますが、日々、店舗に並ぶ海産物を食べたり、レジャーで出かけたりして、なにかしら海に関わり、恩恵を受けて生活をしています。小諸市も海のある富山県滑川市や神奈川県大磯町と姉妹都市として交流もしています。

将来に渡り、この海の恵みを得ながら人類が生存していくために、SDGsはターゲットを掲げています。

◆2030年までに、漁業、養殖及び観光の持続可能な管理などで、後発開発途上国等の海洋資源の持続的な利用による経済的便益を増大させる。(ほか9項目)

参考:国際連合広報センター・環境省ホームページ

【私たちが日常でできること】

◆紙製ストローやスプーンを使ってみよう!

市内では、テイクアウトの際に、紙製品での提供をしている飲食店もあります!



【小諸市ができること】(第11次基本計画より)

◆海洋へ注ぐ河川の上流の自治体の責任として河川パトロールや環境学習などを通じ、河川の汚染防止と自然環境を保全し、海と海洋資源の保全を図ります。(生活環境課)

◆河川放流される排水の削減を図るため、生活排水処理サービスの普及に注力し、公共用水域の保全を図ります。(下水道課)

企画課 行政経営係



イラスト・九間ハート